

法政大学学術機関リポジトリ  
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

## 日本文学誌要 73巻 : 目次

出版者	法政大学国文学会
雑誌名	日本文学誌要
巻	73
ページ	2-3
発行年	2006-03
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10114/9369">http://hdl.handle.net/10114/9369</a>

## 目 次

〈座談会〉文芸コースの十年とこれから……………笠原 淳……………（四）

勝 又 浩

中 沢 けい

藤 村 耕 治

〈随 想〉ぼくの精神科医……………司 修……………（一八）

ヨコハマから船に乗って、南洋へ着いた……………川 村 湊……………（二〇）

笠原さんと「海燕」、そして「芥川賞」……………根 本 昌 夫……………（二二）

たくさんの空……………小 秋 元 段……………（二四）

「手の記憶」……………西 藏 盛 史 子……………（二六）

笠原先生の印象……………須 金 有 美……………（二八）

〈論 文〉古泉千樫「灰燼」私註——大正期『アララギ』裏面史（二）……………千 野 明 日 香……………（三〇）

〈花月〉の「春の遊び」——花月の弓と「小弓」をめぐる……………伊 海 孝 充……………（四四）

能（隅田川）とオペラ（カーリユー・リヴァー）——死の構図について……………式 町 眞 紀 子……………（五三）

埴谷雄高『死霊』論 その構想の検討……………田 辺 友 祐……………（六五）

『佳人』論——佳人Vについて……………李 忠 奎……………（七六）

太宰治『千代女』論——スポイルされた少女の言説……………櫻 田 俊 子……………（八九）

# 日本文学誌要

第73号



カンボジアにおける日本文学の受容	.....	ベン・セタリン	.....	(九九)
『門』と明治日本の植民地主義	.....	伊藤 博	.....	(一一〇)
〈資料紹介〉 日本文学科の古典籍 (四)	.....	山口 恭子	.....	(一二〇)
高村光太郎書簡——田村松魚宛 (二)	.....	園 明美	.....	
田村松魚研究会代表	.....	間宮 厚司	.....	(一二四)
〈法政今昔〉 日本文学科の伝統を改めて思う	.....	香川 良成	.....	(二五一)
〈書 評〉 間宮厚司著『おもしろさうしの言語』	.....	福 寛美	.....	(二五六)
勝又 浩 著「作家たちの往還」	.....	野村 忠男	.....	(二五八)
継承と超克の意志——『小田切秀雄の文学論争』を読む——	.....	小嶋 知善	.....	(二六〇)
鈴木斌著『歴史認識と文芸評論の基軸』	.....	田中 単之	.....	(二六二)
二ノ宮一雄著『長き助走』——「時代」と共にあつた半生の記録	.....	齋藤 秀昭	.....	(二六四)
南雲道雄著『こころのふるさと良寛』	.....	今泉 隆裕	.....	(二六六)
〈紹介〉 塩谷郁夫著『講演集 文学の社会的役割』	.....	武井 啓充	.....	(二六九)
〈論文題目〉 法政大学大学院人文科学研究科日本文学専攻 修士論文題目一覧	.....	二〇〇五年度	.....	(二七〇)
法政大学文学部日本文学科 卒業論文題目一覧	.....	二〇〇五年度	.....	(二七一)